

9-2

ペンを使わないでください♡



活動

すること、してはいけないこと
しじ しじ したが
の指示をする / 指示に従う。

かたち



時間

せつめい編

(文-16 Vてください)

文-29 Vないでください

談話の技術

準備するもの

使うことば

まる て かんじ こえ
丸*、(手)、漢字、声、でも

(~という~)

手 順

1. 学習者はペアになる。
がくしゅうしゃ
2. 1人は<モデルテキスト>(1)のように
ひとり
指示を与える。指示を聞いた人はその通
しじ あた しじ き ひと とお
りに動く。役割を交代する。
うご やくわり こうたい
3. <モデルテキスト>(2)のように、自分が
しじ ぶんが
指示されてしたことの内容をノートに書く。
ないよう か

モデルテキスト

(1) 指示

- ・ノートに まるを かいて ください。でも、えんぴつを つかわないで ください。
- ・こくばんに ^{なまえ} 名前を ^か 書いて ください。でも、^{みぎて} 右手を つかわないで ください。
- ・「山」という ^{やま} かんじを ^か 書いて ください。でも、^{しよ} じ書を ^み 見ないで ください。
- ・うたを うたって ください。でも、^ご ~語で うたわないうで ください。
- ・「国」という ^{くに} かんじを ノートに ^か 書いて ください。でも、^{せんせい} 先生に ^き 聞かないで ください。
- ・^{じょうび} たん生日を ^い 言って ください。でも、^{おお} 大きい ^い こえで 言わないうで ください。

(2) 報告

- ・ボールペンで ノートに まるを かきました。
- ・^{ひだりて} 左手で こくばんに ^{なまえ} 名前を ^か 書きました。
- ・「山」という ^{やま} かんじを ^か 書きました。
- ・^{にほんご} 日本語で うたを うたいました。
- ・「国」という ^{くに} かんじを ノートに ^か 書きました。
- ・^{ちい} 小さい ^{じょうび} こえで ^い たん生日を 言いました。

先生へ

- ・<モデルテキスト> (1) の「~語」は、^ご 学習者の ^{がくしゅうしゃ} 母語などの ^{ぼご} 言語名 ^{げんごめい} を入れる。